# 記載上の注意

個人番号は、マイナンバーカー ドの番号です。(12桁)

おもて

#### 令和6年 介護保険負担限度額認定申請書 **会和** 年 月 (あて先) 小松市長 H 合施 次のとおり関係書類を添えて、食費・居住費(滞在費)に係る負担限度額認定を申請します。 (新・更) は設 フリガナ 7 2 0 コマツ タロウ 保険者番号 3 1 1 記に 入入 被保険者番号 5 7 9 0 1 2 3 4 6 8 被保険者氏名 小松 太郎 不所 個人番号 7 6 5 3 2 9 8 4 1 0 要~ で院 大・昭 )10 年 10 月 10 日 生年月日 す 小松市小馬出町91番地 住所 7 電話番号 〇〇一〇〇〇 61 介護保険施設 ○○○○園 な の名称(\*※) 61 小松市○○町○○番地 介護保険施設 惕 の所在地(※) 雷話番号 $\triangle \triangle - \triangle \triangle \triangle \triangle$ (※)介護保険施設に入所(院)していない場合及び ショートステイを利用している場合は、記入不要です。 入所(院)年月日 令 30 年 4 月 1 日 の配 欄偶 に者 左記において「無」の場合は、以下の「配偶者に関する事 配偶者の有無 (有 無 項」については、記載不要です もが フリガナ 個人番号 コマツ ハナコ 0 9 8 7 6 5 4 3 2 1 0 9 記い 入る 配 生年月日 大 (昭) 2 年 2 月 2 日 氏 名 小松 花子 し場 偶 者 て合 下は 小松市小馬出町91番地 関 住所 さこ 電話番号 いち 非課税年金を受給している場 る ※現住所と異なる場合のみご記入ください。 5 本年1月1日 事 合は、受給している年金に〇 現在の住所 項 をつけてください 課税状況 ・(非課税) 市町村民税 課税 有(遺族年金※ / 障害年金)・無 世帯の 牛活保護 **準**母子年金、 □ 市町村民税非課税 有•無 かん夫年金、母子年会遺児年金を含みます。 該当する箇所に 課税状況 無 受給の有無 「レ」を記入くださ 年額80万円以下 → かつ、預貯金等の合計が650万円(夫婦は1,650万円)以下 61 ||対||額+その他 年額80万円超120万円以下 → かつ、預貯金等の合計が550万円(夫婦は1,550万円)以下 それぞれの欄に金額 年額120万円超 → かつ、預貯金等の合計が500万円(夫婦は1,500万円)以下 をご記入ください。 預貯金等の合計が1,000万円(夫婦は2,000万円)以下 (配偶者がいる場合 は、本人と配偶者両 ) 🔆 有価証券 本人 預貯金額 円 (現金・負債を含 方の欄の記入が必要 (評価概算額) P です。) ) 🔆 有価証券 円 (現金・負債を含 配偶 預貯金額 (評価概算額) ン ※内容を記入してください。 日中つながる電話番号 申請者が被保険者本人の場合には、下記について記載は不 を記入して下さい 電話番号 代理人 氏名 本人との関係 代理人 住所 注意事項 ◇市記入欄 (1)この申請書における「配偶者」とは、世帯分離 している配偶者又は内縁関係の者を含みます。

頂貯金等を

代理人が申請する場合 この欄も記入して下さい ての合計金

<del>3) 屋崎の甲台により小正に特定人所</del>者介護サー ビス費等の支給を受けた場合には、介護保険法 第22条第1項の規定に基づき、支給された額及び 最大2倍の加算金を返還していただくことがあります。

適用期間	令和 年 ~令和 年	月日	負担段階	第	段階	入力	済・未	/
交付年 月日 /	不承認 /	今回 結果	承認 •	不承認	理		・配偶者)課程 計額超過	ź

## <u>裏面もご記入ください</u>

被保険者(および配偶

者)本人の直筆の場合、

押印は不要です

#### 同意書

介護保険負担限度額認定のために必要があるときは、官公署、年金保険者 又は銀行、信託会社その他の機関に私及び配偶者の課税状況及び保有する

預貯金並びに有価証券等の残高について、照会することに同意します

令和 年 月 日

<本 人>

氏 名 小松 太郎

(署名又は記名押印)

住 所 小松市小馬出町91番地

<配偶者>

氏 名 小松 花子 (署名又は記名押印)

住 所 小松市小馬出町91番地

### 預貯金等確認書類 写し 貼り付け欄

#### 『必ず添付が必要』

口座の金融機関名、口座番号、口座名義人、残高が分かる通帳等の写し

預貯金等が複数ある場合は、そのすべてについて預貯金等の確認書類が必要です。 配偶者がいる場合は、配偶者の預貯金等確認書類も必要になります。

